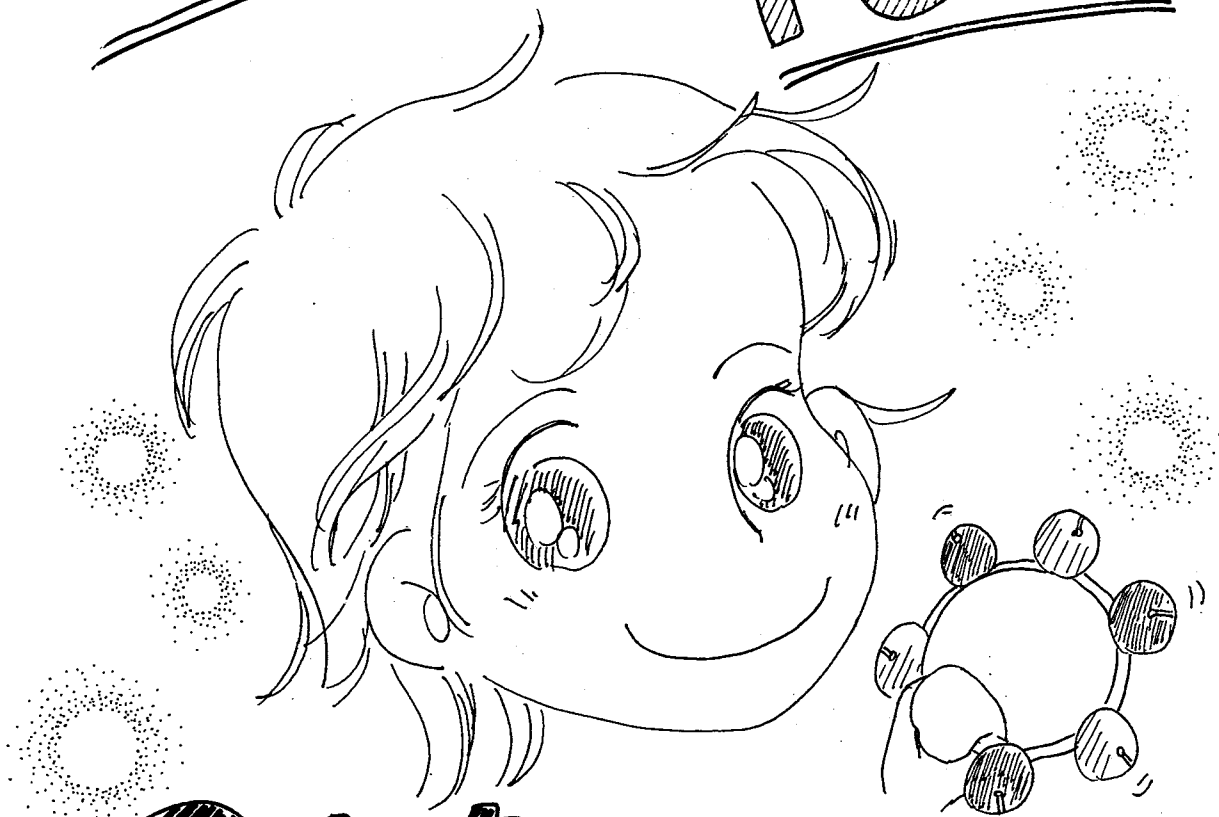


に ほん いち ちい
日本一 小さな

16 さい



のんちゃんか

がんばってきたこと。

のんちゃんは
こんな子です

身長 90センチ
体重 7キロ
とても小さいよ。

声は出ないので
お話しは
できません

ごはんは口から
食べられません。
おなかのなかへ
管をとおして
ごはんを入れてあげます。

人工呼吸器という
きかいがのどへ
つながっています。
こきゅうをたあけて
もらっています。

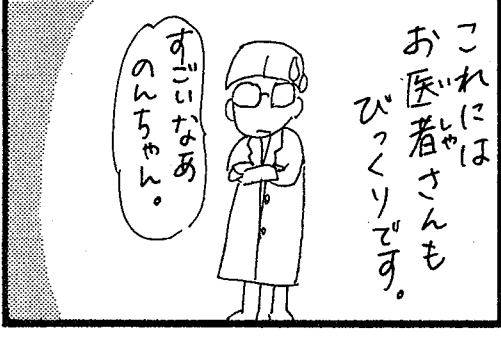
おあわりあること、歩くこともできません。
いつもおふとんのうまが、車いすでおごします。

臓の病気と
血液の病気があるよ。

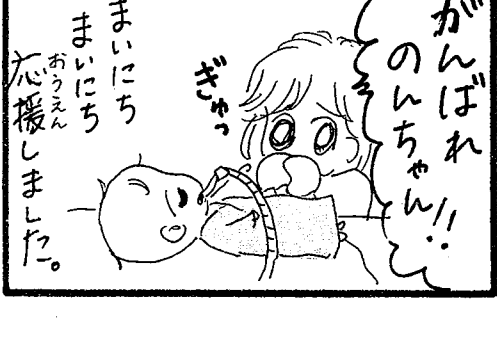
できないことが、いっぱいあります。
でも、いつも にこにこしています。

びょうき
病気をいっぱい
かかえて生まれてきた
のんちゃん

きせき

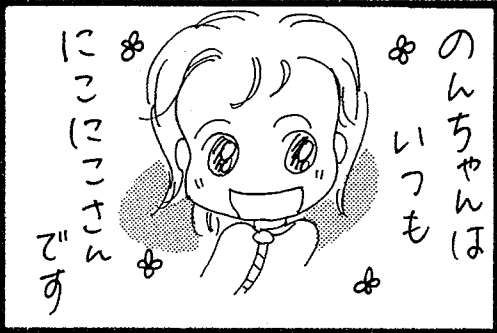


生まれたばかりのころ

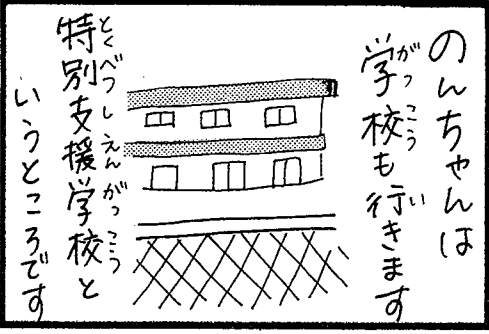


いつも
いっしょけんめい
がんばるよ

がんばりっ子

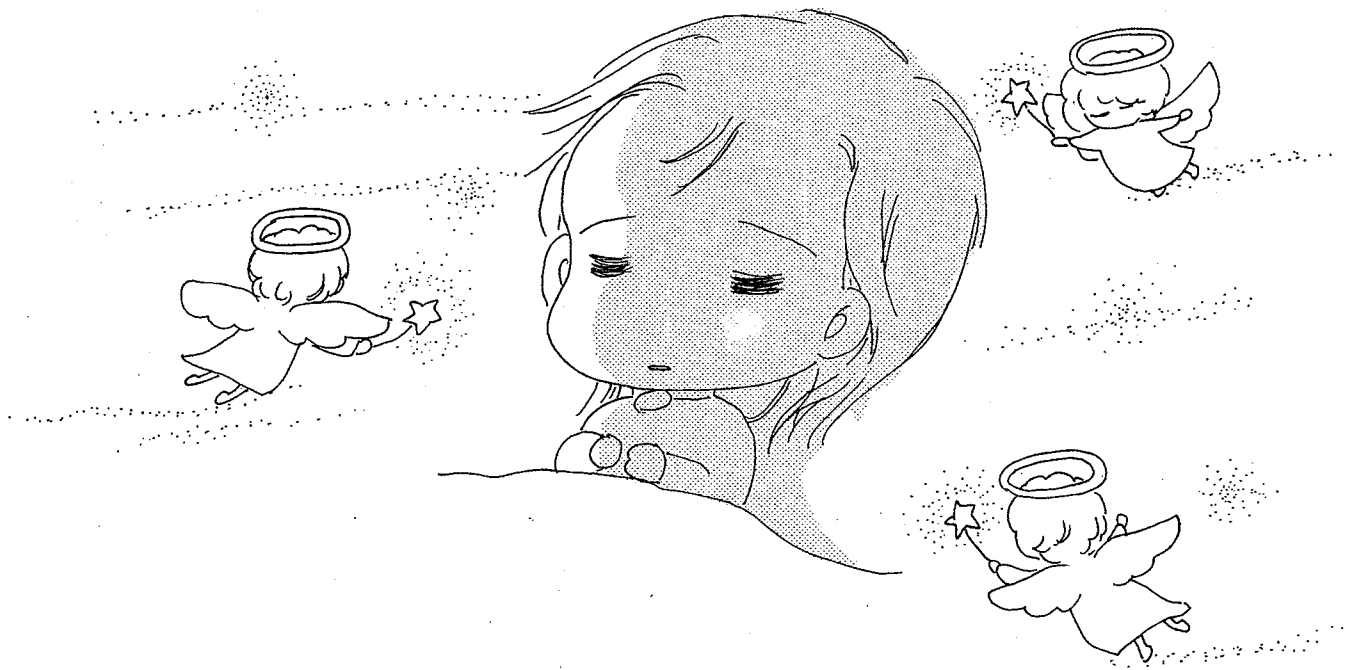


がっこう



16才^{さい}になっただけの
ある日^ひの朝^{あさ}。

のんちゃんは
天国^{てんごく}へ行ってしまいました。



まるで眠^{ねむ}っているようだったけれど

よんでも よんでも

のんちゃんは目をあけてくれません。

とつぜんの別^{わか}れに

みんななみだ^とが止まりませんでした。

のんちゃんとお別れのおそうじの日。
台風がきていたお空が
急に晴れになりました。

きっとのんちゃんの
「えがおパワー」の
おかげだね。



たくさんの方がのんちゃんのお別れにきました。
あそぶことも、話あことも、食べることも
できなかつたのんちゃんだったけれど
たくさんの方をえがおでしあわせにできました。

「のんちゃん、いままでありがとう」

16年間、がんばってきたのんちゃんに
みんなみんなありがとうのこぼれかけを
お別れしました。

